

失敗し易い間違い (1)ドル/円(時間足)1

一見して、上抜いて一段高に見え新たなポジションを作りたくなるが、騙しに注意(決して騙しになっていない)



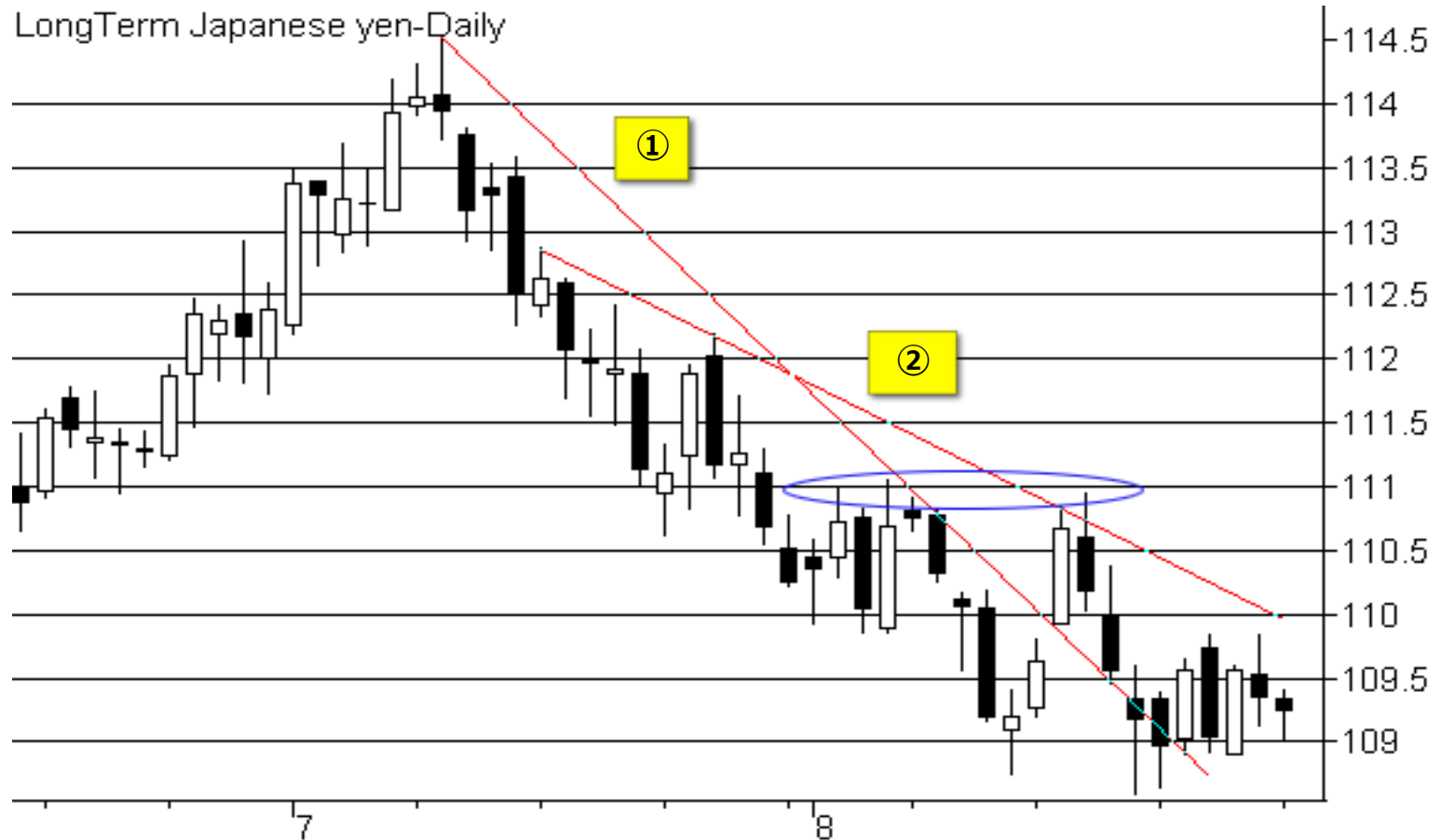
ドル/円(時間足)2

時間軸を長く取ると、緑の高値ライン2点を結んだラインが今回の高値。
常に同じチャートでも大きいもの(時間経過長いもの)から概観する。



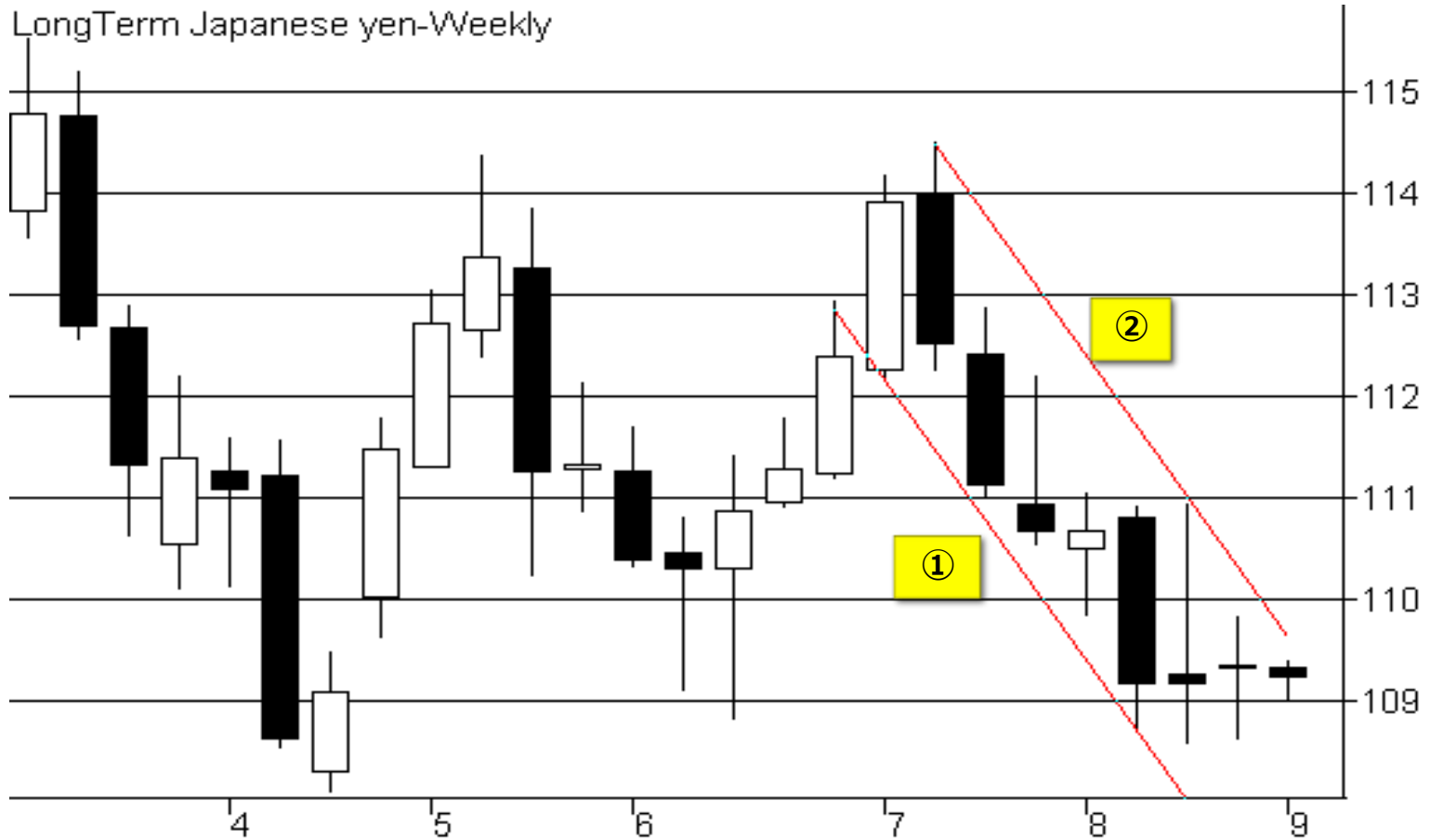
(2)ドル/円の日足チャート

①の上抜けはあくまで日計り、②の上抜けは週足ではだめ、日足でも青い○印のゾーンで抵抗線・・・結果的に騙し



ドル/円週足

①の下落ラインと平行線を高値から引く・・・②、綺麗にドルは下落
あくまで短期トレードに留める・・・常に長めのチャートで上値目途とトレンドを確認



してはいけないこと

①作ったポジションが読みを外れて含み損を抱えても、言い訳と過信だけはしてはしない。ましてそのままポジションを保有してはいけない

・・・機械的に損切り置くのが良いですが、仮にそれが出来なくても、作ったルールを遵守することが肝要

②思い込みをしてはいけない。ファンダメンタルズが良くてもそれがフローかストックで市場の評価が異なるし、捉え方は市場次第。

・・・例えば、本来自国株高は当該通貨買いが順当ですが、現在はリスクオンとリスクオフとの区分けで日本株買いはドル買い円売り

<リスク開示>

このセミナーは、情報提供を目的としており、FX取引の勧誘を目的としたものではありません。また、実際の市場動向とは異なる可能性があり、断定的判断を提供するものでもありません。当該セミナーの内容を予告なく変更する場合があります。

当該セミナーの内容および資料のご利用によりお客様に損失が生じた場合であっても、当社および当該セミナーの講師（所属会社を含む。）は一切の責任を負いません。お取引につきましては、お客様ご自身の判断と責任において行っていただきますようお願い申し上げます。

なお、セミナーに関する著作権は、当社および作成者に属します。

お客様の私的使用目的以外での使用、他人への譲渡や販売または再配信を行うことはできません。

<注意喚起>

店頭外国為替証拠金取引は、元本や利益を保証した金融商品ではなく、為替レートの変動等による損失発生可能性があります。さらに、レバレッジ効果（想定元本と比較して少額の資金で大きな取引ができる仕組み）や為替レートの変動等によって注文（ロスカット注文を含む）が約定しない場合等、元本を上回る損失発生可能性があります。

特に、マイナー通貨（流動性の低い通貨）の取引をされる場合、元本以上の損失発生可能性があります。加えて、スワップポイント（通貨間の金利差調整額）においては通貨ペアやポジションの状態（売りまたは買い）によっては、受け取れる場合もあれば、支払わなければならない場合もあります。

当社は、インターネットを通じて店頭外国為替証拠金取引サービスをご提供しておりますので、お客様のパソコン・インターネット環境や当社のシステムに不具合が生じた場合等、取引ができなくなる可能性があります。また、お客様の取引の相手方は当社（相対取引）となっており、取引所取引とは異なりますので、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、内容をご理解の上、ご自身の判断により取引を行っていただきますようお願いいたします。

商号：ヒロセ通商株式会社

業務内容：第一種金融商品取引業

登録番号：近畿財務局長（金商）第41号

加入協会：金融先物取引業協会会員番号1562